

競技注意事項

- 1 本大会は、2026 年（公財）日本陸上競技連盟競技規則および大会要項ならびに競技注意事項による。
- 2 ウォーミングアップ場は、補助競技場（スワンフィールド）および屋内練習場とする。
- 3 競技者は、受付で渡すアスリートビブスをユニフォームの背と胸につける。アスリートビブスは支給されたままの大きさでつけるのとする。ただし、跳躍競技の競技者は、背または胸のどちらかにつけるだけでもよい。
- 4 トラック競技出場者およびリレーのアンカーは、腰ナンバー標識（横 18 cm×縦 12 cm、黒字のレーンナンバー）を右腰やや後方につける。四隅をきちんととめること。腰ナンバー標識と安全ピンは、各団体に用意すること。ただし、800mのみ主催者で用意する。
- 5 競技場はすべて全天候型のため、ランニングシューズまたは陸上競技用スパイクシューズを使用してもよい。スパイクピンの長さは9mm以下とし、先端が鋭利なものは使用しない。なお、素足での競技は禁止する。
- 6 招集点呼は次のように行う。
 - (1) 招集は、第4ゲート付近で行う。
 - (2) 招集時刻は、トラック競技は競技開始30分前開始、20分前完了とする。フィールド競技は競技開始40分前開始、30分前完了とする。
 - (3) 競技者は、全ての参加種目で招集時刻までに集合し、点呼を受ける。その際、役員にアスリートビブスとスパイク、競技場内への持ちこみ物品の確認を受ける。
 - (4) 種目を兼ねてやむを得ない場合に限り、代理人の点呼を認める。
 - (5) 本人または代理のいない場合は競技に参加できない。
 - (6) 事前に棄権がわかっている場合は、競技者係に申し出ること。
- 7 競技方法について

(1) トラック競技について

①小学5・6年（男女とも）100m以外のトラック競技はタイムレース決勝とする。

②スタートについて

- ◆100m、80mハードル、リレーのスタートはクラウチングスタートを基本とするが、スターティングブロックは使用しなくてもよい。
- ◆スタート合図は英語で（「オン・ユア・マークス」「セット」／「オン・ユア・マークス」）行う。
- ◆スタートの不適切行為（最後のスタート体制から静止しない等）があったときは、指導を行う。同一選手が2回警告を受けた場合は失格となる。
- ◆同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。

③80mハードル

ハードルの高さ	第1ハードルまで	ハードル間	最終ハードルからフィニッシュ地点	台数
70cm	13m	7m	11m	9台

④リレー種目のテイクオーバーゾーンは30mとする。

⑤リレーのオーダーは、所定の用紙に記入し、招集完了1時間前までに総務に1部提出する。

⑦リレーに参加するチームは、同一のユニフォームで出場することが望ましい。

(2) フィールド競技について

①男女の走高跳（はさみ跳び）について

◆マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。

◆バーの上げ方は以下の通り。ただし、状況により変更することがある。

（練習95cm）100cmから130cmまで5cmきざみ、以後3cmきざみ

◆1位決定後の上げ方は、2cm以上で本人の希望による。

②男女の各学年走幅跳について

◆試技は全員が3回とする。トップ8はおこなわない。

◆踏み切り板を超えると無効試技とする。

③ジャベリックボール投げについて

◆やり投げピットを使用する。助走路は15m以内とする。投げ方は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽だけを持って投げる、横投げ、下手投げは禁止する。

◆器具は主催者側で用意したものを使用する。（NISHI製、約140g）

◆試技は全員が3回とする。公式練習は2回までとする。

(3) 競技用具は会場備え付けのものを使用する。

(4) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムに数字で示す。

(5) 各種目のリザルト（競技結果）および決勝のスタートリスト（番組編成）は、第4ゲート外の壁面に掲示する。

8 表彰について 各種目8位までの入賞者には賞状を授与する。3位までに楯を授与する。

9 当該競技出場者、競技役員、補助役員、許可を得た報道関係者以外は絶対にトラック・フィールド内に入らない。

10 競技中におきた競技者の結果または行為に関する抗議は、各チームの監督により、その種目の結果が正式発表されてから30分以内に審判長に対して口頭で行う。

11 ゴミは各自持ち帰ること。

12 競技会中に発生した傷害・事故等については、主催者側で応急処置はするが、その後の処置については、一切責任を負わない。なお、主催者側でスポーツ傷害保険に加入しているので留意すること。

【救急病院】 新潟市急患診療センター 025-246-1199

新潟市民病院 025-281-5151

参加団体への連絡事項

陸上競技普及を目的とし、小学3年生以上の選手が参加するデンカビッグスワンスタジアムで開催される小学生の県大会です。以下のことを参加者並びに保護者に必ず連絡していただき、円滑な競技運営にご協力ください。

1 駐車場について

- (1) スタジアム駐車場への駐車は競技役員のみとします。選手の送迎を含めた一般車両は第3駐車場を利用してください。
- (2) 荷物、選手等の乗降りのためであっても正面玄関前への車両進入はできません。また、スタジアム周辺の路上における送迎車両の乗降りはおやめください。
- (3) 駐車場内での事故等については、スタジアム、大会主催者では責任を負いかねます。各自で駐車場等での事故には十分お気を付けください。

2 スタジアムへの入場について

- (1) 開門時刻は7:15 Wゲートを開放します。
- (2) 補助競技場（以下スワンフィールド）・屋内練習場への入場は選手・監督・コーチ・競技役員のみです。保護者の入場はできません。

3 スタンド利用について

- (1) 今大会ではスタジアムの区画ごとに座席を指定します。指定された区画の上部に限りコンコースへのブルーシート設置を可とします。（別紙）
- (2) 横断幕を設置する場合はスタンドの手すりにしっかりと結び付けてください。正面スタンドへの設置は禁止します。のぼりは最上段手すりに飛ばないように設置してください。
- (3) 競技場の開放された場所以外には入らないでください。

4 受付・代表者会議について

- (1) チーム受付は、7:15～7:35 正面玄関前で行います。
- (2) 代表者会議は、7:40より 正面玄関前で行います。

5 練習場について

(1) 本競技場の利用

7:15～8:20まで開放します。ただし、競技会準備を最優先としますので、係員の指示に従ってください。芝生内の利用はできません。

(2) スワンフィールドの利用

- ① 7:15より開放します。
- ② バトン、ジャベリックボール以外の用器具を持ち込んでの練習はできません。
- ③ 逆走は禁止します。ジョグなどは走路外側を利用してください。
- ④ 練習に使用できるレーンは以下の通りです。
 - ・ 1～2レーン ⇒ 周回レーン
 - ・ 直線3レーン ⇒ 流し
 - ・ 直線4～6レーン ⇒ スタート
 - ・ 7～8レーン ⇒ ハードル
 - ・ 第2第3コーナー ⇒ リレー

⑤ジャベリックボールの練習のみ、芝生の利用を可とします。必ず指導者付き添いのもと、周りに注意しながら行ってください。(保護者付き添いは不可)

⑥スターティングブロック、ハードルは備付けの用具を使用してください。使用できるレーンが指定されていますので、譲り合っての使用をお願いします。

(3) 屋内練習場の利用

①7:15より開放します。

②バトン以外の用器具を持ち込んでの練習はできません。

③狭いので譲り合って使用してください。また、待機場所ではありませんので、ウォーミングアップ後は観戦等行わずすみやかに退出する。

④レーンの指定等は係員の指示に従ってください。

(4) スワンフィールド・屋内練習場への入場は参加選手・引率コーチ・競技役員・補助役員のみです。スワンフィールドへのテント設置は可としますが保護者は入場できません。

また、引率するコーチは指導にふさわしい服装で入場してください。

※例年、私服、ヒール等の指導にふさわしくない服装の方が見られます。

スワンフィールド、屋内練習場の開放は、競技終了をもって終了します。

6 招集について

◎本大会の招集は第4ゲート内で行います。

(1) トラック種目(リレー含む)は競技開始30分前まで、フィールド種目は40分前までに集合し、点呼を受けてください。

(2) 第4ゲートへはスワンフィールドからの連絡通路を利用し入場してください。

(3) 800mの腰ナンバー標識のみ主催者で用意します。

7 競技場所について

(1) 走り幅跳びはバックスタンド側にて競技を行います。

(2) 走り高跳びはBゾーン、ジャベリックボール投げはAゾーンを使用します。

8 競技場利用上の注意

(1) 競技場内は、当該競技出場者、競技役員、補助役員、許可を得た報道関係者以外は立ち入り禁止とします。

(2) フィールド内については、芝生保護のため入ることを禁止します。

(3) フィニッシュ後、ホームストレート側(本部前)の中通路を通らないようご指導をお願いします。

9 その他

(1) プログラムは各団体1部、受付でお渡しします。販売はWゲート付近で行います。

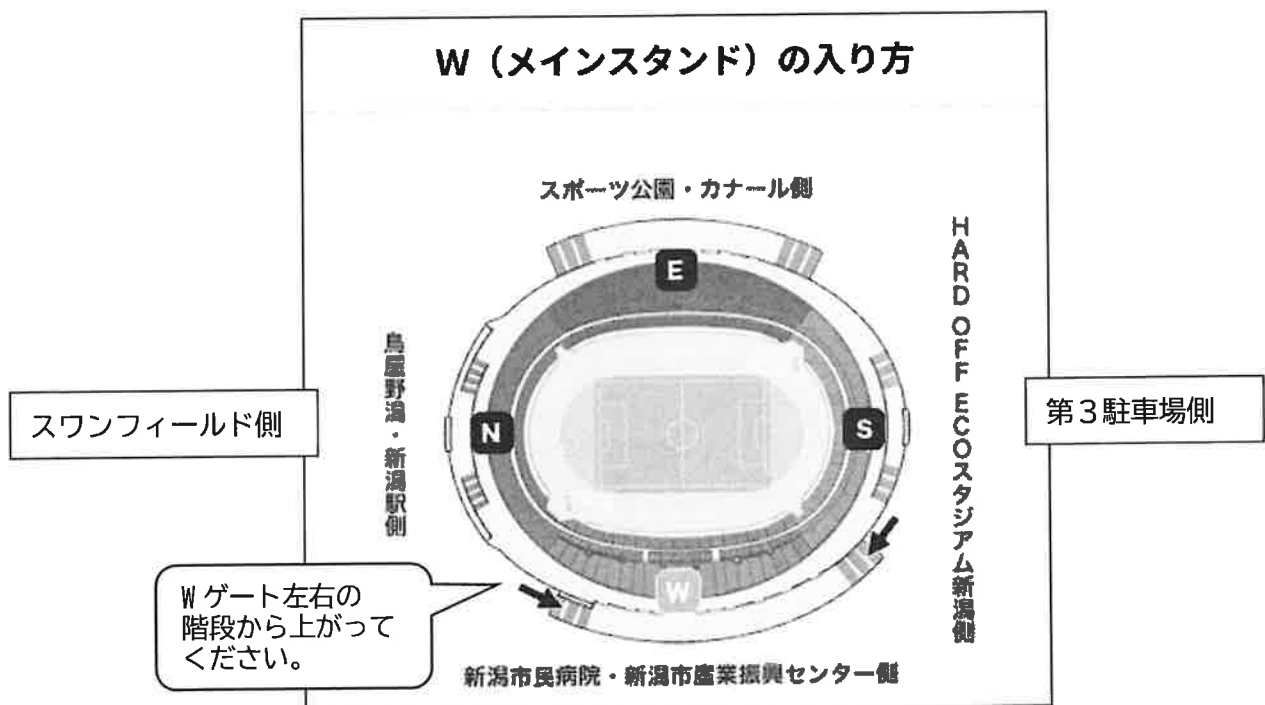
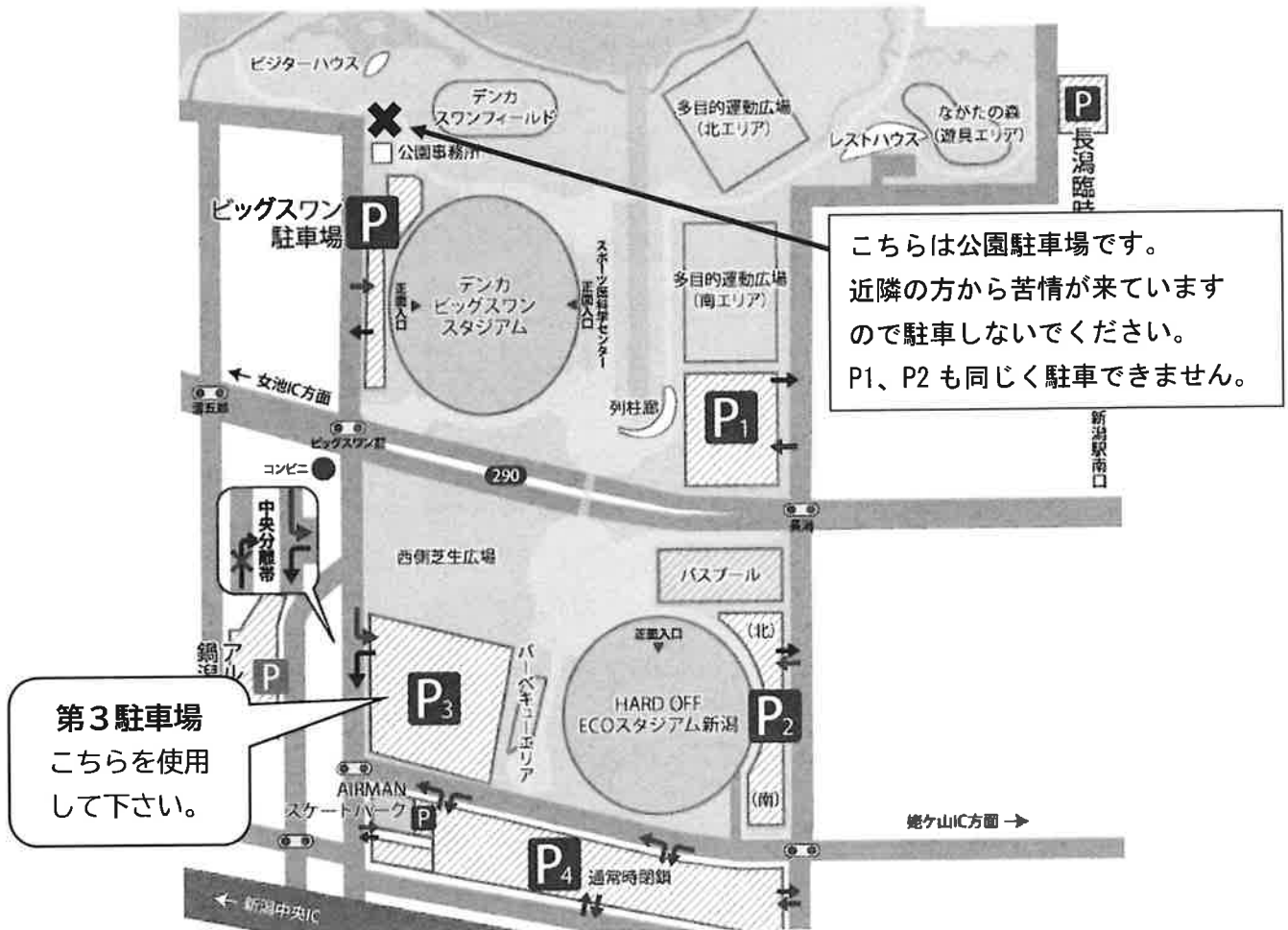
(2) 8位までの入賞者には賞状を、3位までの入賞者には楯を授与します。表彰式は行わず、エントランス内に競技別に準備するので、各チームで持ち帰ってください。

(3) 出場選手はスポーツ傷害保険に加入してありますが、怪我や熱中症等には十分気を付けてください。

(4) 敷地内での喫煙はできません。

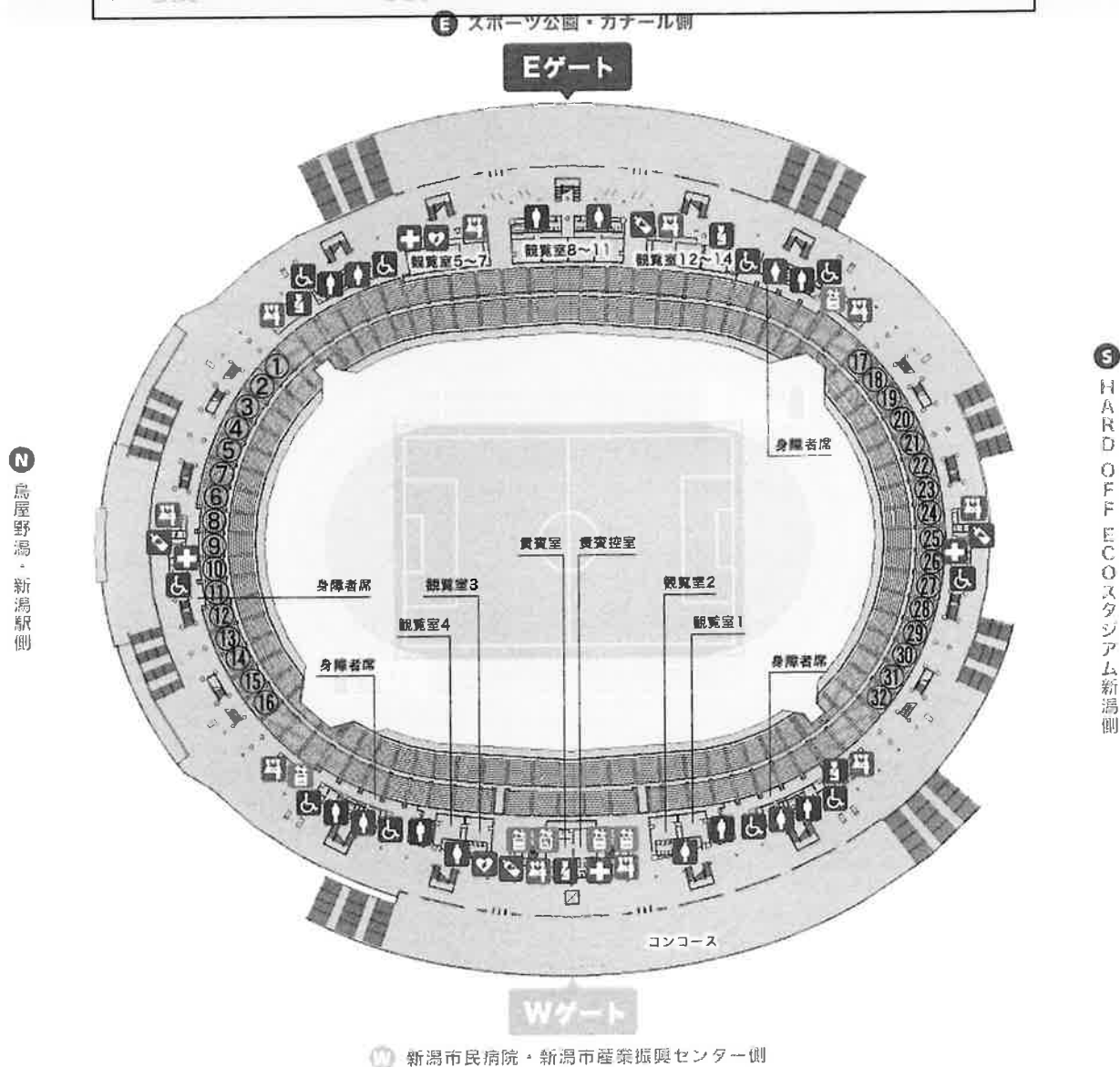
(5) ごみは各団体で必ず持ち帰るようにしてください。

- (6) 例年、自身の種目、組、レーンが分からないため招集に時間を要しています。
スムーズな運営のため、メモを持たせる等のご協力をお願いします。
- (7) 本大会では帰り道が分からなくなる「迷子選手」が多数発生しています。特に3・4年生では4ゲート付近まで関係者が迎えに行くなど各チームで対策をお願いします。



座席指定位置

正面スタンド裏の通路等でブルーシートによる場所取りをしないでください。
通路より下段はどなたでも使用いただけます。



①	しばた TFC	②	胎内 AA ジュニア	③	SeeD 聖籠	④	Smile AC
⑤	新潟ジュニア T&F	⑥	アルビ RC	⑦	アルビ RC	⑧	赤塚飛翔クラブ
⑨	MHB	⑩	秋葉ジュニア	⑪	RizeAC	⑫	東新潟 AC
⑬	阿賀野 T&F	⑭	村松クラブ	⑮	五泉少年マラソクラブ	⑯	※
⑰	加茂ジュニア	⑱	三条ジュニア	⑲	燕リトル・ウィング RC	⑳	弥彦ジュニア
㉑	分水ジュニア	㉒	長岡 T&F	㉓	ネクスト AC	㉔	Mjac
㉕	魚沼 JTFC	㉖	十日町 AC	㉗	柏崎 T&F	㉘	上越はね馬クラブ
㉙	上越はね馬クラブ	㉚	糸魚川ひすいクラブ	㉛	※	㉜	※

※⑯⑱⑲は 10 名以下でエントリーしているチームが利用してください。

新潟・宮浦ネクサス、魚沼 J LDC、内野小、MaAC、湯沢スポーツアクティブ、ENRICH AC、S&L AC、RUN RAN、中之島 AC、チーム T&M、阿賀野 AC、若林陸上教室、長岡蒼紫スポーツクラブ